

東京都認証学童クラブ（移行型）設置申請書

東京都知事 殿

設置者
住 所 東京都港区芝公園 1－5－2 5
氏 名 港区長 清家 愛

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第 5 章 2（1）アの規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名		台場児童館学童クラブ										
2	学童クラブの所在地		郵便番号	135-0091		住所	東京都港区台場1-5-1						
3	設置・運営形態		公 設 公 営										
4	設置主体	名称	港区										
		住所	郵便番号	105-8511		住所	東京都港区芝公園1-5-25						
		代表者	港区長 清家 愛										
5	運営主体	名称	港区										
		住所	郵便番号	105-8511		住所	東京都港区芝公園1-5-25						
		代表者	港区長 清家 愛										
6	学童クラブ事業開始年月		平成	8	年	4	月						
7	認証学童クラブ事業開始年月		令和	8	年	6	月						
8	支援単 （※1） の状 況	台 場 プ リ ン シ ン グ 学 童 ク ラ ブ	専用区画面積	学童クラブインロー		93.92	㎡	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)			2.35	㎡	
			児童数	40 名									
			職員体制	放課後児童支援員（常勤）		2	名	放課後児童支援員（非常勤）		1	名		
				補助員（常勤）		0	名	補助員（非常勤）		1	名		
9	開所時間	平日	放課後から		19:00	まで							
		土曜日・長期休業期間	8:00	から	19:00	まで ※土曜日は17:00まで							
10	国庫補助の有無		有										
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無		有										
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無		有										
13	長期休業期間中の昼食提供		有	夏季休業期間	35	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (区市町村による手配)					
					(41)	(夏季休業期間の全日数)							
				冬季休業期間	8	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (区市町村による手配)					
					(15)	(冬季休業期間の全日数)							
春季休業期間	9	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (区市町村による手配)									
	(11)	(春季休業期間の全日数)											
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有（別紙様式2のとおり）										
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有（別紙様式2のとおり）										
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無		有	令和	6	年度	受審済み						
16	直接契約の有無（民設民営の場合のみ）												
17	利用料	月額	3,000	円									
		協議書提出有無 (月額利用料14,000円を超過する場合)											

※ 1 支援単位が2つ以上となる場合は、2支援単位目以降を第8号様式乙に記載ください。

第 8 号様式乙

支援単位名	支 援 単 位 ご と の 状 況											
ク台 ラ場 ブ児 グ童 リ館 ー学 ン童	専用区画面積	学童クラブグリーン	78.1	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					2.00	m ²	
	児童数	39名										
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2名		放課後児童支援員（非常勤）			0名		
		補助員（常勤）			0名		補助員（非常勤）			1名		
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²	
	児童数											名
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²	
	児童数											名
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²	
	児童数											名
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²	
	児童数											名
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²	
	児童数											名
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²	
	児童数											名
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²	
	児童数											名
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²	
	児童数											名
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名	補助員（非常勤）				名

活 動 内 容 の 詳 細

第 8 号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容		
①日常的に職員は「子どもの声を聴く」姿勢を大切にしています。日々行われる職員の連絡会では子どもの声を共有し、吸い上げて日常の取り組みに生かしています。 ②ご意見箱を設置して、声にならない意見をいつでも提出できる仕組みをつくっています。出された意見は適宜職員間で共有し検討したうえで回答したり、子どもたちとともに考える機会を作ったりしています。 ③年に1回はアンケート実施により子どもたちから日常の生活や活動などに対する想いを聴き取っています。また各種行事開催後にはその内容や取り組み方についての意見をアンケート形式で意見聴取しています。		

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数		具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎 日		①日常的に、遊戯室や児童館前広場においてボール遊びや卓球、縄跳び、鬼ごっこなどで自由に活動できる環境にあります。 ②一輪車。インラインスケートは年度初めに初心者講習会を開催し基本を学んだ後は指導員とともに自由に活動できる環境を作っています。 ③ラート、ビーチサッカー、フリースライミング、ダブルダッチ等、日常的に活動できないスポーツについては講師を招いて定期的に体験できる場を設けています。
「製作活動等」	毎 日		①日常的に「工作室」では自由工作が楽しめる環境があり、絵画、空き箱工作、裁縫、木工などを自由に楽しんでいます。 ②工作室では月1回づつ「アイロンビーズ」「プラバン」を作成できる機会を設け季節ごとに楽しめる図案を用意しています。 ③年に6回程度、講師指導により、日ごろ体験できないような陶芸やとんぼ玉制作などの体験活動を実施しています。
「地域の文化等に触れる体験」	①年10 ②月1	回	①地域主体で行っている「運動会」「夏祭り」「お台場ブラージュ（海水浴）」「ハロウィン」「防犯防災パトロール」等には共催という形でともに運営にかかわり参加しています。 ②台場ならではの地域性を生かした「ビーチであそぼう」や「第三台場探検隊」を毎月実施し、地域住民にもかかわってもらいながら地域を知る機会としています。
「自主学習」	毎 日		①日々静かで落ち着ける空間で宿題や自習活動ができるようなコーナーを設置して、自分で決めた時間に学習をしています。 ②毎週1回「スタディールーム」を開設して、講師の指導の下で宿題や自習活動を行う中でわからない点を質問したりアドバイスを受けたりする機会を設けています。三期休業期間には「年賀状」「読書感想文」「お世話になった人への手紙」等テーマを決めた会も設け、宿題などの手助けの機会としています。
「児童の意見を反映させた行事」	15	回	①台場児童館祭りでは、子どもたちから実行委員を募り、実施したい内容を検討し、準備から運営まで子供中心で行っています。 ②毎月実施している誕生会では、誕生児を中心として内容を検討してゲームやお楽しみプログラムを実施するとともに食べたいおやつを選択して食することができる仕組みを作っています。 ③年に4回実施している「子ども作戦タイム」では毎回テーマを設定して子どもから意見を聞く機会としています。出された意見を基に「やってみ隊」で実現させる取り組みを実施しています。

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----